

令和3年度 秋の特別展 資料



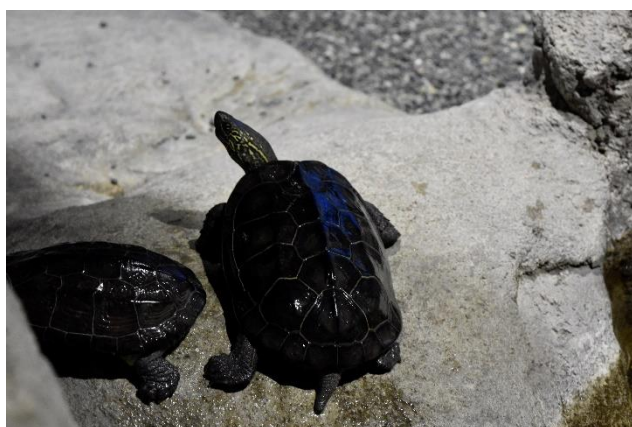
アカウミガメ (当館初展示)

海流に乗り、長距離を移動することが知られています。熱帯の海域でも多く見られ、時には汽水域などでも見られます。食性は雑食性で甲殻類や軟体動物を主に食べます。最大全長は約 100cm になり、展示予定の個体は全長 20cm 程度の個体を展示予定しています。



ヨツユビリクガメ

標高 4000m の寒冷地から低地の乾燥した岩の多い荒れ地などが主な生息域だが餌を求めて牧草地などにも現れることがある。穴の掘れる環境であれば深い穴を掘り、夏眠や冬眠を行う。主に草類や果実などを食べる。最大甲長は約 30cm。



クサガメ

日本でも身近にみられるカメの一種。
首の横の黄色い模様と甲羅に3本のキールと呼ばれる山があるのが特徴。
流れのゆるやかな河川や池沼に生息する。
食性は雑食性。